



インバータ

ビーバーエアコン

冷暖房兼用形

取扱説明書



形式

SRTW4023H2
SRTW5023H2
SRTW5623H2

もくじ		ページ
ご使用の前に	安全のために必ずお守りください	2~3
	各部のなまえと機能 (室内機、室外機、リモコン)	4~5
	お使いになる前に 準備	6~9
	マルチエアコンをご利用の場合	10~11
使いかた	早わかりガイド 基本操作	12~13
	風速・風向を調節したい	14~15
	おこのみの設定にしたい おこのみ運転	16
	快適に眠りたい ねむり運転	17
	涼感のある運転にしたい 涼感運転	18
	すばやく冷やしたい／暖めたい ハイパワー運転	18
	入／切タイマーを設定したい	19
	自動で冷房運転を開始したい 高温みまもり	20
	主に空調するゾーンを選びたい	21
お手入れ	お手入れについて	22~24
困ったときに	故障かな?と思ったら	25
	知っておいていただきたいこと	26~27
	問い合わせと修理を依頼される前に	28~29
	サービスと保証	30
	お客様ご相談窓口のご案内	30
	仕様	31
	暖房運転時に知っておいていただきたいこと (霜取り運転)	32

このたびは三菱重工ビーバーエアコンをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。
- お客さまご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大結果に結びつく可能性があるもの。
注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

据付時は

警告

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない	万が一ガスが漏れて室外機の下にたまり、燃焼の原因となり、爆発の原因になります。
指定冷媒以外には使用(冷媒補充・入替え)しない	設置禁止
機器の故障や破裂、ケガなどの原因になります。	禁止
据付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する	アース(接地)を確実に行う
アース線は、ガス管・水道管・通電針・電話のアース線に接続しない	アース工事
屋外には専門の知識と技術が必要で、お客様ご自身で据付工事を行なうことは、故障や漏電の原因になります。	販売店に相談

注意

ドレン水を確実に排水できるようにする	排水経路の不備があると、室内機・室外機から水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になります。
--------------------	---

移設・修理時は

警告

お客様ご自身で分解・改造・修理・移動再設置をしない	移動再設置・修理する場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談する
火災・感電・ケガ・水漏れの原因になります。	不備があると、感電や火災などの原因になります。
販売店に相談	販売店に相談
エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひととして考えられるので、お買い上げの販売店に相談する	冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容を確認する
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンビーター・ストローブ・コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。	サービスマンに連絡する

■“図記号”の意味は次のとおりです。

禁止	指示を守る
ぬれ手禁止	アース線接続
水ぬれ禁止	回転物注意

異常や不具合が発生したとき
ただちに運転停止し、お買い上げの販売店にご相談ください。 30ページ

ご使用時は

警告

長時間冷房を体に直接あてたり、冷やし過ぎない	体調悪化・健康被害の原因になります。
吹出口や吸込口をふさいだり、指や棒などを入れない	内部でファンが高速回転し、ケガの原因になります。
電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、ネジなどで傷つけたり、加熱したり、加工したりしない	感電や発熱・火災の原因になります。
異常時(焦げ臭いなど)は、運転を停止してブレーカーを切る	異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

警告

吸込グリルの落下防止ヒモは必ず取付ける	落下によるケガの原因になります。
落下防止ヒモを取付け	落下防止ヒモを取付け
室内機内部の洗浄はお客さまご自身では行わず、必ずお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談する	誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になります。
また、洗浄剤が電気部品やモーターにかかると故障や発煙・発火の原因になります。	販売店に相談

注意

電子機器や精密機器の維持、食品・毛皮・美術骨董品の保存、犬・猫などの動物の繁殖や、生物の培養・栽培などの特殊用途には使用しない	品質の劣化や低下、生物の正常な生育の障害等の原因になります。
ぬれた手でスイッチを操作しない	感電の原因になります。
エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

ご使用時は

注意

エアコンを水洗いしない	感電や発火の原因になります。
動植物に直接風をあてない	動植物に悪影響をおよぼす原因になります。
室内機・室外機の下に他の電気製品や家財などを置かない	水が滴下する場合があります。
室内機・室外機の吸込口やアルミフィンにさわらない	ケガの原因になります。
室外機の上に乗りたり、ものを載せたりしない	落下・転倒によりケガの原因になります。
エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない	落下・転倒によりケガの原因になります。
エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

窓や戸の開けっぱなしなど、高温(80%以上)で長時間運転はしない	室内機に露が付着、滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になります。
乾電池を充電・分解したり火の中に投入しない	液漏れ・破裂・発火の原因になります。
燃焼器具と一緒に運転するとき	燃焼器具と一緒に運転するとき
換気	換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になります。
お手入れをするときは必ず運転を停止し、ブレーカーを切る	内部でファンが高速回転している原因になります。
乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする	古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になります。
エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う	室内機内部にゴミやほこりなどがたまって、二オキシが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になります。
点検整備	点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買い上げの販売店に依頼してください。
床面のワックスがけ時など、エアコンの運転はさける	ワックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや腐食の原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。











注意

エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

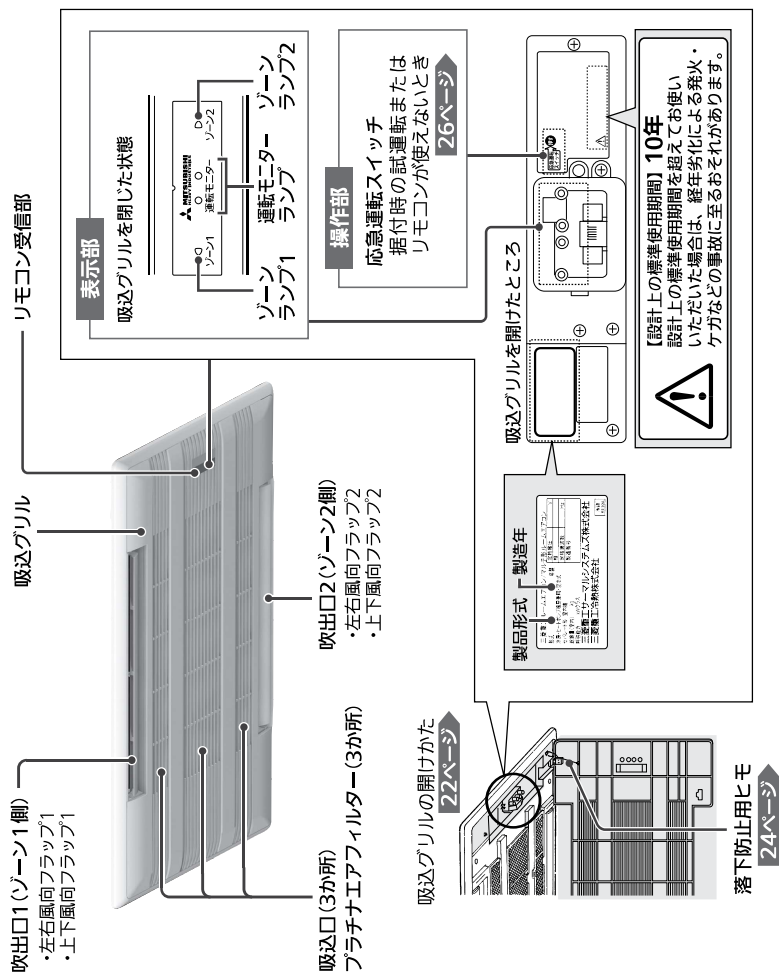
エアコンの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になります。
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながるケガなどの原因になります。

注意

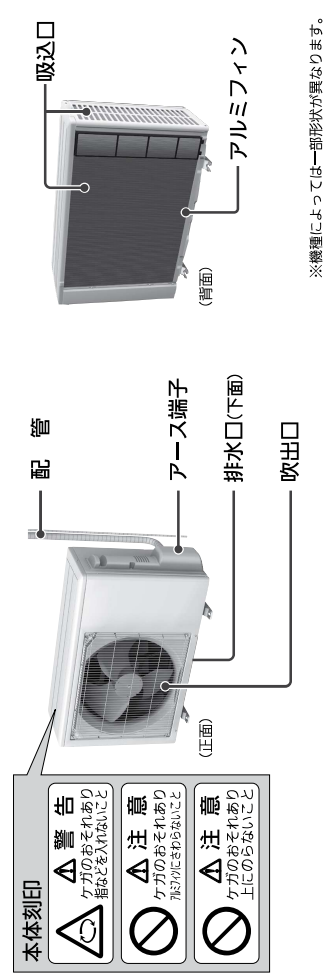
 水はけ禁止	があります。
 動植物に直接風をあてない	動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。
 禁止	室内機 室外機の下に他の電気製品や家財などを置かない
 設置禁止	水が滴下する場合があります。汚損や故障の原因になることがあります。
 室内機 室外機の吸込口やアルミフィンにさわらない	ケガの原因になることがあります。
 禁止	落下・転倒によりケガの原因になることがあります。
 エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない	エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない
 禁止	落下・転倒、ケガの原因になります。
 使用禁止	火災・変形・冷媒漏れ・水漏れの原因になることがあります。
 マルチエアコンの場合、冷房・除湿運転直後に、他の室内機を暖房運転しない	室内機に露が付きま
 禁止	室内機に露が付きま

各部のなまえと機能

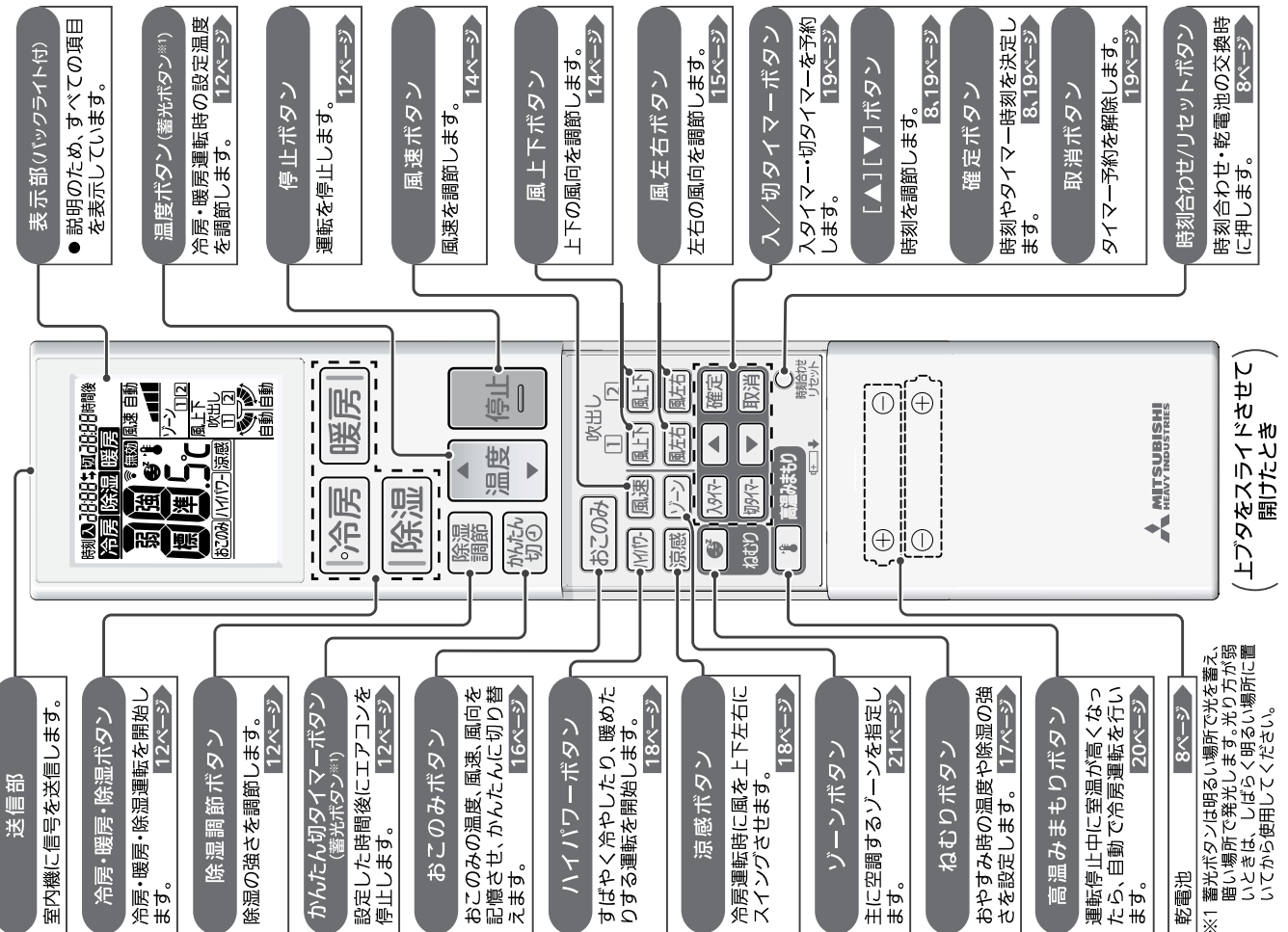
室内機



室外機



リモコン



ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに

お使いになる前に(準備)

お客さまご自身では据付けられないでください。(安全や機能の確保ができません)
エアコンの据付は、「お買上げの販売店」または、専門業者の第二種電気工事士資格を持つ者にご依頼ください。

設置・点検・移設

「安全のために必ずお守りください」[2,3ページ](#) をご確認ください。
下記項目をお客さまご自身でご確認ください。

据付場所について

- 以下の場所への据付けはさせていただきます。
- 可燃性ガスの漏れるおそれのある所
 - 高周波機器、無線機器などがある所
 - 機械油が多い所 ●海浜地区など塩分が多い所
 - 温泉地など硫化ガスが発生する所
 - 油の飛まつ、油煙がたちこめる所
 - 積雪により室外機がぶさされる所
 - クレーン車、船舶など移動するもの
 - エアコンの質量に十分耐えられない、または振動が増大しやすい所
 - アンモニアなど腐食性ガスが多い所(多数の動物を飼っている部屋など)
- ※雪が棚からの排水は、水はけのよい所にてしてください。
※風通しが悪くショートサイクルが起きやすい所では、冷暖房能力および消費電力が10%程度悪化する場合があります。その場合、「吹出ガイド」(別売部品)をお使いになると、冷暖房能力および消費電力の改善が図れます。
※日光の反射等による紫外線や温度などの理由によって、プラスチックが劣化することがあります。

電気工事についての注意

- 電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
- ブレーカー容量は必ず守ってください。
- 200V用機種はAC200Vで使用してください。

運転音にも配慮を

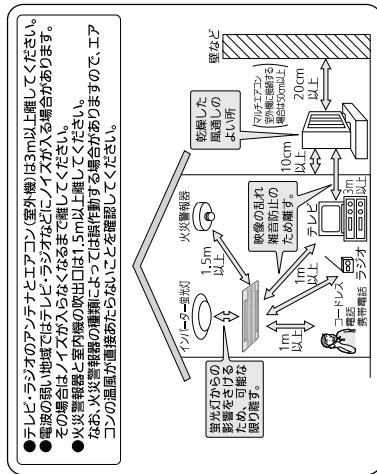
- 室外機の吹出口からの風通や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
- 室外機の吹出口近くには物を置かないでください。
- 機能低下や運転音増大のものになります。
- 使用中、異常音が生ずる場合は、「お買上げの販売店」にご相談ください。

落雷のおそれがあるときの注意

- 雷が降り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、エアコン専用回路のブレーカーを「切」にしてください。被害すると、故障の原因になります。

寒冷地の氷結防止対策について

- 寒冷地では氷結防止のため、霜取り運転での排水がたまりやすく円滑に流れるように配慮してください。氷結するとお部屋が暖まりにくくなったり、故障の原因になることがあります。



移設は専門業者へ依頼

- 増設・引越しのためエアコンを取外したり、再度据付けの場合は、専門の技術や工事が必要になります。

点検整備のおすすめ

- 室外機の汚れが気になる場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯を布に含ませ拭いてください。
- エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下することがあります。また、ゴミやほこりなどにより、二オイが発生したり、ドレンホースなどの排水経路がつまり、室内機から水漏れすることがあります。
- 通常のメンテナンスとは別に点検整備をおすすめします。点検整備および費用は「お買上げの販売店」にご相談ください。

エアコンの内部洗浄について

- 市販のエアコン洗浄剤を使用すると、ドレンホースなどの排水経路のつまりによる水漏れや電気部品などの故障の原因になります。
- また、ケガや感電などの危険がありますのでエアコン内部洗浄をご希望される方は、お近くの「お買上げの販売店」・「お客様ご相談窓口」にお申し付けください。 [30ページ](#)

警告



- エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買上げの販売店にご相談ください。
- 冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください。
- 冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因となります。

サービスマンに確認する

注意

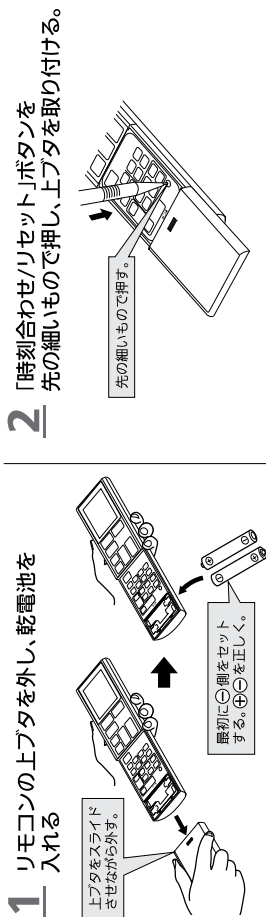


- 新築物件やリフォームなどの内装工事、床面のワックスがけ時にはエアコンの運転をさけてください。作業終了後にエアコンを運転する場合は十分に換気を行ってください。
- ワックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや塵埃の原因になることがあります。

なお、ご不明な点があるときには「お買上げの販売店」にご相談ください。

最初に設定してください

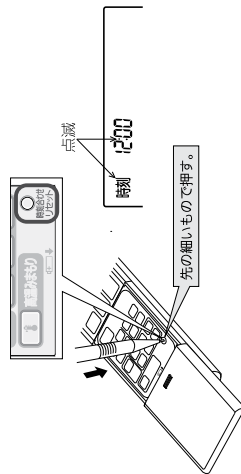
- エアコン専用回路のブレーカーを「入」にしてください。
- リモコンに乾電池を入れてください。



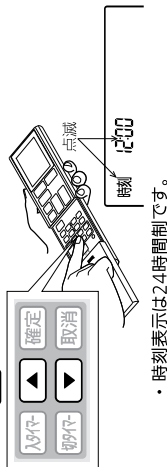
時刻合わせ

時刻合わせをしないと、時刻を指定したタイマーなどの機能が使えません。

- 1 上ボタンを開けて、「時刻合わせ/リセット」ボタンを先の細いもので押す。



- 2 上下ボタンを押して、時刻を合わせる。



- 3 確定を押す。
点滅が点灯に変わると時刻設定が完了します。

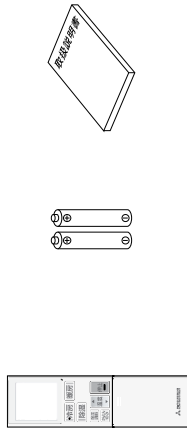


おしらせ

- 初めに「時刻合わせ/リセット」ボタンを押さないと、正しく動作しないことがあります。
- 「時刻合わせ/リセット」ボタンを強く押し過ぎないようにしてください。
- 同じ部屋にエアコンを複数設置している場合は「同じお部屋にエアコンを2台以上設置する場合」**26ページ**をご覧ください。
- 乾電池交換時は再度時刻合わせを行ってください。
乾電池を抜いたり、「時刻合わせ/リセット」ボタンを押すと、ご購入時の設定に戻ります。

付属品について

- リモコン
- 単4形アルカリ乾電池(2本)
- 取扱説明書



乾電池について

- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 1年未満で乾電池が寿命となる場合があります。
- 信号が届きにくくなったり、表示がうつなくなったり、冷房以外のボタン操作時に冷房運転になったときは、2本とも新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。(アルカリ乾電池の寿命は約1年)
- 種類の違う乾電池、未使用の乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 充電式電池、マンガン乾電池を使用しないでください。
- 誤動作することがあります。
- 乳幼児の手の届く所に置かないでください。誤って飲み込むおそれがあります。
- 乾電池を廃棄する場合は「各自体の指示」に従って廃棄ください。プラス(+)・マイナス(-)端子に絶縁テープを貼るなどして、絶縁状態にしてから廃棄ください。

リモコンについて

リモコンの取扱い

- 室内機のリモコン受信部に向け、正面の6m以内で操作してください。
- 室内機との間に、信号をさえぎるものを置かないでください。
- 室内機を受信部に強い光をあてないでください。
- ボタンを連続的に押すと、押し終わったあとにリモコンから信号を送信し、室内機から受信音が鳴ります。
- 直射日光があたる場所やストーブなどの近くには置かないでください。
- リモコンに強い衝撃を与えないでください。
- リモコンを水に濡らさないでください。
- リモコンの分解・改造をしないでください。
- 室内機がリモコン信号を受信しないときは**28ページ**のリモコン信号を受信しないの内容をお確かめください。
- リモコンの汚れが気になるときは、やわらかい布で拭き取ってください。
- リモコンを壁などに取付けるときは、リモコンの裏にある引っ掛け部をフックに引っ掛けて使用してください。
- リモコンホルダーとリモコンフックは別売です。

操作音(室内機の受信音)について

- リモコンの信号を受信したときにエアコンから鳴る音を変更できます。「音階あり」に設定すると、操作内容に応じて音階のついた音が鳴ります。
(ご購入時は「音階あり」に設定されています)
詳しくは「**26ページ**」をご覧ください。
- 「音階あり」に設定した場合、リモコンの信号を受信すると、次のように音階を変化させた音が室内機から鳴ります。
 - ・運転を開始したときや、運転中に運転モードを変更したとき
 - ・3つの連続音で運転モードをおしらせします。
例) 冷房運転: 徐々に音が低くなります。
暖房運転: 徐々に音が高くなります。
 - ・設定温度を変更したとき
 - ・2つの連続音で設定の上げ下げをおしらせします。
例) 設定温度を上げる: 低い音、高い音の順に鳴ります。
設定温度を下げる: 高い音、低い音の順に鳴ります。
- ※ 「音階あり」に設定していても、以下の設定温度のときは、「ビピッ」と音がします。
 - 冷房運転時: 16℃、31℃
 - 暖房運転時: 10℃、31℃
- 「音階なし」に設定したときは、リモコンの信号を受信すると、音階が変化しない単一の受信音になります。

別売部品

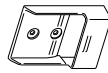
「お買い上げの販売店」でお求めください。

品名	リモコンホルダー
形名	MAC-200RH
希望小売価格	660円 (税別価格 600円)

※希望小売価格は2023年4月現在の価格です。

リモコンホルダー

ネジ(2本)



品名	リモコンフック
形名	MAC-190RF
希望小売価格	440円 (税別価格 400円)

※希望小売価格は2023年4月現在の価格です。

リモコンフック

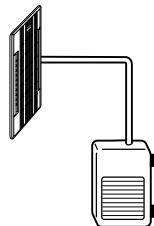


ネジ(1本)

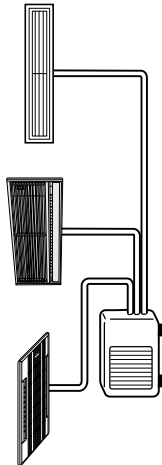
マルチエアコンをご利用の場合

マルチエアコンは、複数の室内機を1台の室外機に接続して運転できるエアコンです。

シングルエアコン



マルチエアコン



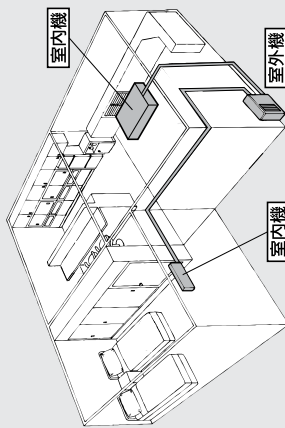
- 組み合わせた室内機は、すべて同時に運転することができます。ただし、冷房・除湿運転と暖房運転を同時に運転することはできません。

こんな表示が出たら を参照してください。

＜同時運転について＞

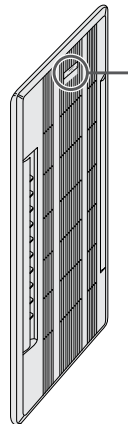
- 室外機の能力範囲内で運転するため、複数の室内機を同時に運転すると、室内機1台あたりの能力は1台だけで運転するときよりも低下することがあります。
- 同時運転するときの能力については、室外機に添付している「フリーマルチ仕様表」を参照してください。

＜マルチエアコン設置例＞



こんな表示が出たら

故障かな？	原因の確認	対応および回答
	冷房・除湿運転と暖房運転を同時に運転しようとしていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● いったん室内機を停止させ、先に運転している他の室内機と運転内容を合わせてから再度運転を行ってください。



故障かな？と思ったら

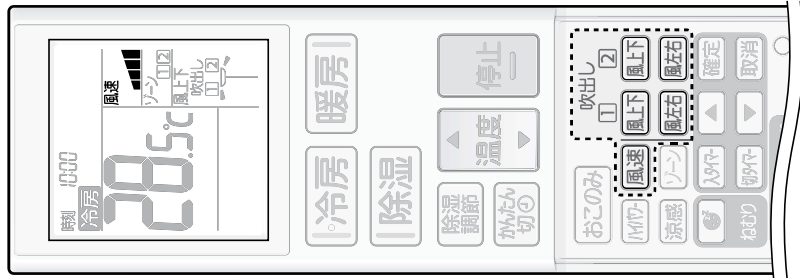
故障かな？	原因の確認	対応および回答
暖房したとき、すぐに風が出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 暖かい風を出す準備をしています。(約3分間) ● 霜取り運転中は、停止中の室内機を暖房運転させようとしても運転を始めません。霜取り運転終了後、暖房運転を開始しますので、そのままお待ちください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 故障ではありません。
停止中の室内機からモーター音と水をかきませるような音がする 	<ul style="list-style-type: none"> ● 室内機内部にたまった除湿水を室外に排水する音です。自動的に停止しますので、そのままお待ちください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 故障ではありません。
停止中の室内機が暖かい 停止中の室内機から水の流れるような音がする 	<ul style="list-style-type: none"> ● 停止中の室内機にも少しですが、冷媒を流しているためです。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 故障ではありません。
運転停止時、室内機の運転モニターランプが点滅してピーピッとブザーが鳴る 	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコンの「 運転強制」が押されているためです。マルチエアコンの場合は高温まもりは使用できません。リモコンの「 運転強制」を押して「」の表示を消してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 20ページ
室内機が勝手に動く 停止中の室内機の運転モニターランプが交互に点滅して、風が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷房・除湿運転終了後、一週間以内に他の室内機で暖房運転すると、室内機にたまった除湿水により、露が付くのを防止する乾燥運転が始まります。30分程度で停止しますので、そのままお待ちください。リモコンで運転停止はできません。 	

お知らせ

- それぞれの室内機で冷房・除湿運転と暖房運転を同時に運転することはできません。先に運転した室内機の運転が優先されるため、あとから異なる運転を始めようとした室内機は運転を始めません。
- 冷房・除湿運転終了後に他の室内機で暖房運転するときは、冷房・除湿運転をしていた室内機も同時に暖房運転を3～4時間程度行ってください。
- (冷房・除湿運転していた室内機に露が付く可能性があるからです)
- マルチエアコンをご利用の場合は、高温まもりを使用できません。

風速・風向を調節したい

おこのみに合わせて風速や風向を設定できます。



風速を変えるとき

風速を押す

- 押すごとに
自動 → ■ (静) → ■ (弱) → ■ (中) → ■ (強)

の順に変わります。

- 自動は設定温度と室温の差が大きいと風速を強め、差が小さくなるや徐々に風速を弱めて静かな運転になります。
- ■ (強)を選択すると風速が上がり、最大風量になります。風を遠くまで届けたいときに選択してください。(運転音は大きくなります)

上下風向を変えるとき

風上下を押す

- 吹出し1の風上下を押すと上下風向フラップ1が動きます。吹出し2の風上下を押すと上下風向フラップ2が動きます。
- 吹出し1: 自動 → (1) → (2) → (3) → (4) → (5) → (スイング)の順に変わります。
- 吹出し2: 自動 → (1) → (2) → (3) → (4) → (5) → (スイング)の順に変わります。

- スイングは間欠的に動作します。(風のあて過ぎ防止のため)
- 上下風向フラップ1・2を手で動かすと故障の原因になります。

上下風向フラップの動き (リモコンの表示範囲と実際の上下風向フラップの動作範囲は異なります)

	自動	風向 (1) → (2) → (3) → (4) → (5)	スイング
冷房 除湿			● 風向 (1) → (2) → (3) → (4) → (5)の間を一定の間隔でスイングします。風向 (1) と (5) でしばらくフラップが止まります。
暖房	● 自動的に風向 (1) になります。スイングはしません。 	暖房運転開始時 風が暖かくなると設定した風向 風向 (1) → (2) → (3) → (4) → (5) ● 運転開始時、フラップは風向 (1) になります。吹き出す風が暖かくなると、設定した風向になります。 ● 運転開始後は、吹き出す風が暖かくなるに従って風が徐々に強くなり設定した風速になります。	● 風向 (1) → (2) → (3) → (4)の間を一定の間隔でスイングします。風向 (1) と (4) でしばらくフラップが止まります。

お知らせ

- 以下の場合、リモコンで風向を変更できません。
室内機から受信音はしますが、上下風向フラップは風向 (1) のまま動かないか、もしくは下吹きになったあと風向 (1) に戻ります。
- 暖房運転時で自動的に風向 (1) になっているとき (暖かい風を出す準備をしています)
- 霜取り運転時で自動的に風向 (1) になっているとき

左右風向を変えるとき

1 風左右を押す

- 吹出し1の風左右を押すと左右風向フラップ1が、吹出し2の風左右を押すと左右風向フラップ2が約30秒間スイングします。

2 おこのみの風向になったらもう一度 風左右を押す

- 2で風左右を押すと、左右風向フラップは停止します。左右風向フラップがスイング中に風左右を押さないで左右風向フラップは約30秒経過後に元の位置に戻ります。
- 左右風向の動作はリモコンの表示部に表示されません。室内機の左右風向フラップ1・2を見て動作を確認してください。
- 左右風向フラップ1・2を手で動かすと故障の原因になります。

おこのみの設定にしたい

おこのみ運転

温度、風速、上下風向など、おこのみの設定をリモコンに記憶させることができます。

1 冷房・暖房・除湿運転中に おこのみ を押す

リモコンに「**おこのみ**」が表示されます。

2 おこのみ運転の温度・除湿の強さを設定する

●押すごとに0.5℃ずつ変わります。

冷房	28℃
暖房	20℃

<推奨温度>

3 風速 風上下 ゾーン を押して、おこのみ運転の風速・上下風向・空調するゾーンを設定する

設定した内容は記憶されます。

次からは運転中に「**おこのみ**」を押すだけで同じ内容の運転ができます。

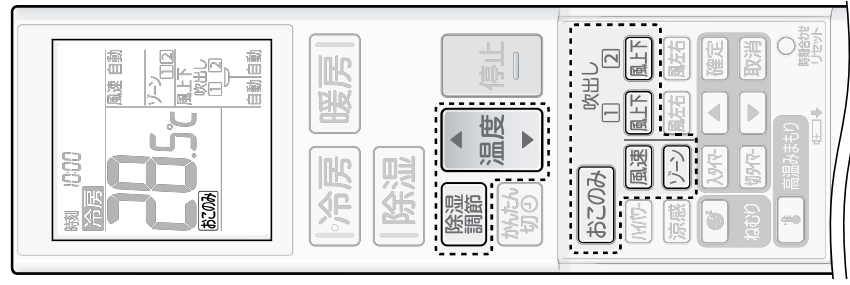
おこのみ運転中に変更した内容は、そのつど変更されます。

解除するとき

もう一度 おこのみ を押す

おこのみ運転前の設定に戻りますが、一度設定した内容は記憶されています。

●運転モードを変更しても、おこのみ運転は解除されません。



おしらせ

- 冷房運転では、涼感運転をおこのみ運転に設定することができます。ただし、風向の設定を変えると、涼感運転は解除されます。
- おこのみ運転では左右風向・ねむり運転・ハイパワー運転の設定を記憶することはできません。

快適に眠りたい

ねむり運転

約30分後にねむり運転で設定した温度・除湿の強さに切り替わります。

1 冷房・暖房・除湿運転中に ねむり を押す

リモコンに「**ねむり**」が表示されます。

- 風速は「自動」になります。
- 室内機の運転モニターランプの表示が暗くなります。

2 ねむり運転の温度・除湿の強さを設定する

設定した内容は記憶されます。(設定範囲は16～31℃)

次からは運転中に「**ねむり**」を押すだけで同じ内容の運転ができます。

ねむり運転中に変更した内容は、そのつど変更されます。

解除するとき

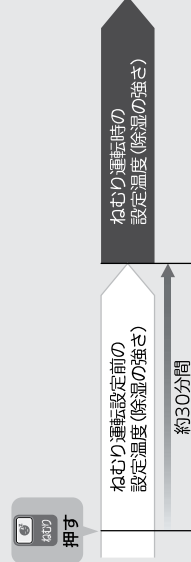
もう一度 ねむり を押す

ねむり運転前の設定に戻りますが、一度設定した内容は記憶されています。

- おこのみ** **ハイパワー** を押したときや、運転モード・風速を切り替えたときも解除されます。

ねむり運転について

- ねむり** を押すと、約30分間は **ねむり** を押す前の設定温度・除湿の強さで運転を続けます。約30分後に設定した運転に切り替わります。



おしらせ

- 暖房運転で設定温度10℃のときは、ねむり運転を使用できません。

冷房運転時に上下左右風向フラップをスイングさせ、涼感のある運転を行います。

1 冷房運転中に「涼感」を押す

リモコンに「涼感」が表示されます。

- 設定温度は自動的に2℃上がり、風向設定は「自動」になります。(リモコンの設定温度の表示は変わりません)

解除するとき

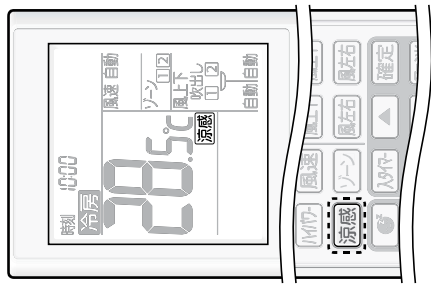
もう一度「涼感」を押す

涼感運転前の冷房運転に戻ります。

- 「風上」 「風下」 「風左」 「風右」を押しても解除されません。

お知らせ

- スイング範囲の上限と下限で、しばらく上下風向フラップが止まります。
- 涼感運転中はエアコンが自動的に風向を調節しているため、風向を変えることができます。



すばやく冷やしたい/暖めたい

ハイパワー運転

外から帰ってきたときなど、すばやく冷やしたり暖めたりするときにおすすめです。

1 冷房・暖房運転中に「ハイパワー」を押す

リモコンに「ハイパワー」が表示され、風速が「自動」になります。

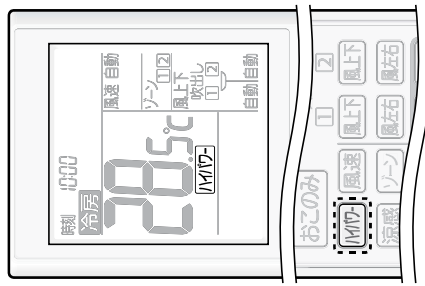
- ハイパワー運転は、運転開始後1時間で自動的に解除し、「ハイパワー」の表示が消えます。

解除するとき

もう一度「ハイパワー」を押す

ハイパワー運転前の設定に戻ります。

- 「おこのみ」 「風上」 「風下」 「風左」 「風右」を押したときや、運転モード・風速を切り替えたときも解除されます。



お知らせ

- 暖房運転時は、設定温度を約3℃高めに設定します。(リモコンの温度表示は変わりません)
- 冷房運転時は、設定温度を約3℃低めに設定します。(リモコンの温度表示は変わりません)
- ハイパワー運転が終了、もしくは解除すると、風速はハイパワー運転前に戻ります。
- ハイパワー運転は、スタイマーでは設定できません。
- 暖房運転で設定温度10℃のときは、ハイパワー運転は使用できません。

入/切タイマーを設定したい

設定した時刻にエアコンの運転を開始したり、停止したりすることができます。

- ◎ 時刻合わせをしてから設定してください。【8ページ】
- ◎ 一度の予約で1回動作します。繰り返すにはそのつど設定してください。

1 「入タイマー」または「切タイマー」を押す

- 入タイマー予約をするとき → 停止中に「入タイマー」を押す
- 切タイマー予約をするとき → 運転中に「切タイマー」を押す
- 運転中に入タイマーを予約すると、自動で運転が停止します。

2 設定タイマー時刻を合わせる

- 入タイマー・切タイマーは10分単位で時刻を設定できます。(24時間後まで)

3 リモコンを室内機に向けて「確定」を押す

- 室内機から音が鳴ります。
- 「入」または「切」が点灯し、タイマーを設定します。
- 温度・除湿の強さ・風速・風向などは、予約設定後でも変更できます。

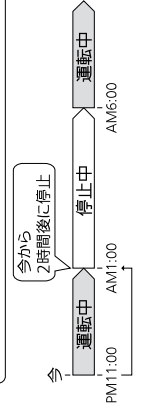
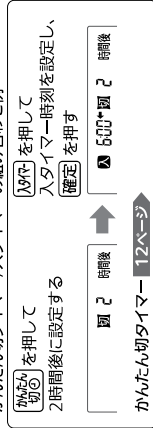
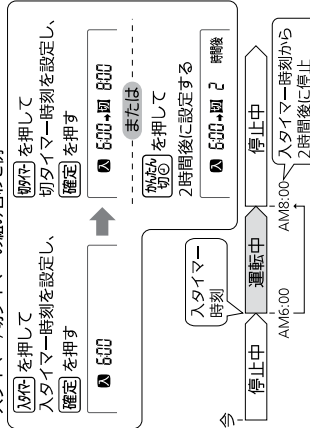
解除するとき

「取消」を押す

- 解除すると室内機から音が鳴ります。
- 入/切のどちらか一方だけを解除したいときは、解除するタイマーボタンを押してから「取消」を押してください。
- 「取消」を押すとタイマー予約が解除され、すべての運転が停止します。

タイマーの組み合わせ例…スタイマーと切タイマー(かんたん切タイマー含む)は併用できます。

・入タイマー・切タイマーの組み合わせ例



お知らせ

- 24時間を超えてのタイマー設定はできません。
- 設定できない入タイマー時刻、かんたん切タイマーの時刻は表示されません。
- 画面上の「入」 「切」表示は、タイマーが働く順序を表しています。
- 入タイマーを設定しているときは、運転停止中でも室内機の運転モーターランプが点灯します。【4ページ】
- タイマーを設定したときは、リモコンの信号が室内機に届く所にリモコンを置いてください。【9ページ】
- 予約時刻になるとリモコンから信号を送ります。リモコン信号が届かなくてもタイマーは動きませんが、設定時刻とずれることがあります。(最大10分程度)

自動で冷房運転を開始したい

高温みまもり

夏の暑い日など、お部屋が高温になると自動で冷房運転を行います。

1 高温みまもりを押す

高温みまもりの設定中は「」が表示されます。

- 高温みまもりは、高温時の身体への影響を防ぐための機能ではありません。

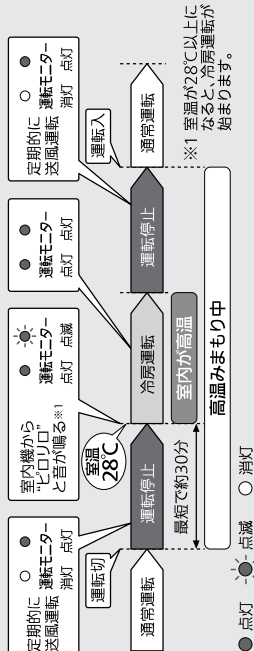
解除するとき

もう一度  高温みまもりを押す

高温みまもりについて

- お部屋が高温になると自動で冷房運転を行い、お部屋の温度が下がると運転を停止します。
- 運転停止中は定期的に微風で送風運転を行います。

＜高温みまもりの運転の流れ＞




＜高温みまもりの運転内容＞

高温みまもりは、28℃以上で冷房運転を開始します。

お部屋の温度※2	28℃未満	28℃以上
運転内容	定期的送風運転※3	冷房運転
上下風向	水平	自動
風の強さ	停止(微風)※3	前回運転と同じ

※1 室温が28℃以上になると、冷房運転が始まります。
 ※2 暖気がエアコン付近に滞るため、28℃未満でも運転する場合があります。
 ※3 定期的に微風で送風運転を行い、室温を測定します。

- 高温みまもりを途中で停止する場合は、リモコンの  を押してください。
- ただし、高温みまもりの設定は解除されません。

おしらせ

- 入タイマー予約中は、高温みまもりは動作しません。
- 高温みまもり中に運転が始まっても、リモコンの表示は停止中のままです。
- 高温みまもりで運転停止中は、上下風向フラップが水平になり、定期的に送風(微風)します。冬場は設定の解除をおすすめします。
- 室内機の据付け場所やお部屋の環境条件により、正確に室温を測定できず、冷房運転をしないことがあります。
- マルチエアコンをご利用の場合は、高温みまもりを使用できません。

主に空調するゾーンを選びたい

主に空調する側(ゾーン)を指定できる運転です。一方の吹出しだけでの運転はできません。

1 運転中に を押す

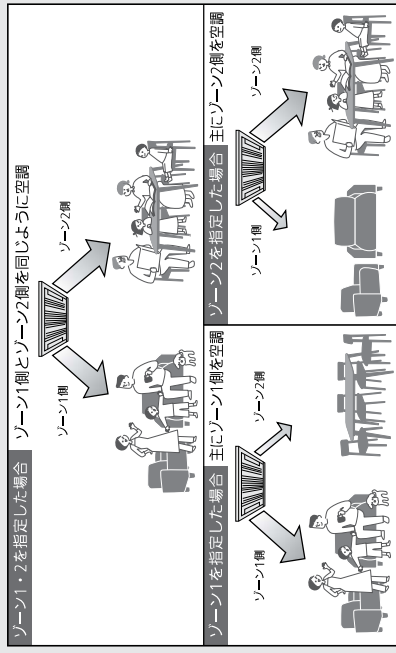
- 押すごとに ゾーン1 → ゾーン2 → ゾーン3 の順に変わります。

室内機のゾーンランプについて

- 室内機に付いているゾーンランプで、主に空調しているゾーンを表示します。



ゾーン1	ゾーン2	状態
◀	▶	ゾーン運転を解除し、ゾーン1側とゾーン2側を同じように空調しています。
◀	▶	主にゾーン1側を空調しています。(ゾーン1が指定側)
◀	▶	主にゾーン2側を空調しています。(ゾーン2が指定側)



ゾーン運転中の動作

- ゾーン運転中の風速は次のようになります。

指定側	反対側
風速「自動」「静」「弱」「中」「強」を設定できます。指定側の設定よりも弱めの風速に設定されます。	

- ゾーン運転中の上下風向、左右風向は、指定したゾーンにかかわらず、それぞれ設定することができます。
- ゾーン運転中に涼感を設定した場合は、指定したゾーンにかかわらず、涼感運転になります。

警告

！ 吸込グリルの落下防止用ヒモは必ず取付ける。
・落下によるケガの原因になります。

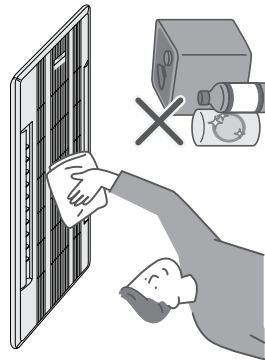
注意

！ お手入れするときは必ず運転を停止し、安全のためにエアコン専用回路のブレーカーを「切」にする。
・内蔵でファンが高速回転していますので、ブレーカーを切るケガの原因になります。

禁止 エアコンの操作やお手入れのときは、不安定な台に乗らない。
・落下・転倒し、ケガの原因になります。

室内機・リモコンのお手入れ

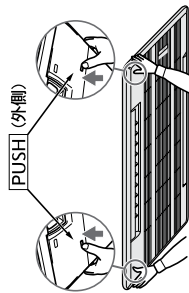
- ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉は製品を傷めますので、使わないでください。
- 室内機、リモコンのお手入れはやわらかい布でから拭きしてください。



吸込グリルの開けかた・閉めかた

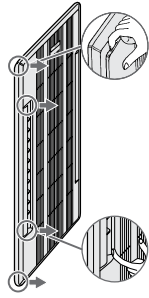
吸込グリルの開けかた

- 1 吸込グリルの [PUSH] (外側) 部分を押す



2

“カチッ”と音がしたら、吸込グリルに指を掛けて下に引く



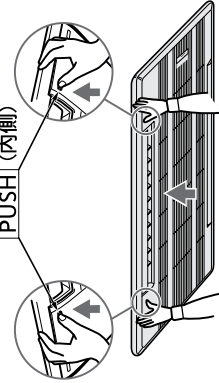
吸込グリルの閉めかた

- 1 吸込グリルを閉める

- 磁石で仮固定されます。
- 吸込グリルから落下防止用ヒモが出ていないことを確認してください。

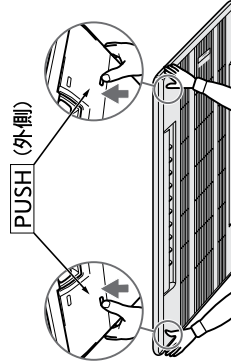
- 2 吸込グリルの [PUSH] (内側) 部分を“カチッ”と音がするまで押す

- 3 中央 (矢印部) を押す



- 4 吸込グリルの [PUSH] (外側) 部分を“カチッ”と音がするまで押す

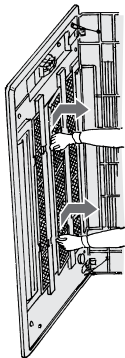
- しっかり閉まっていることを確認してください。閉まらない場合は、再度吸込グリルを開けてやり直してください。



プラチナエアフィルターのお手入れ(2週間に一度が目安)

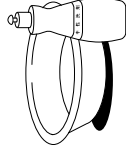
- 1 吸込グリルを開け、プラチナエアフィルター3枚を取外す

- プラチナエアフィルターの取っ手をつまみ、少し奥に押してから、手前に引き出してください。



- 2 取外したプラチナエアフィルターのほこりを掃除機で吸い取るか、水洗いする

- 汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を使用量の目安まで溶かしたぬるま湯でつけ置きしたあと、水でよくすすいで洗剤を落とし、水洗いしてください。
- 洗剤を原液のまま使用すると、プラスチックが割れる原因になります。

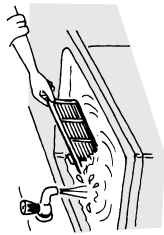


- 約50℃以上のお湯で洗わないでください。変形することがあります。



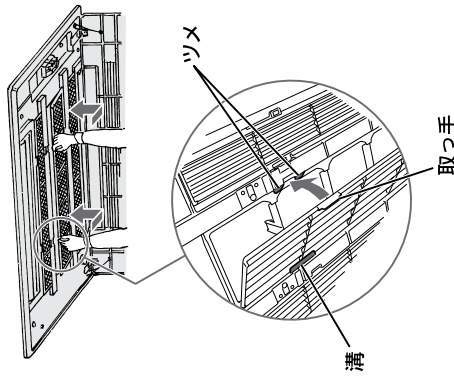
- 3 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす

- プラチナエアフィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさなでください。



- 4 プラチナエアフィルターを取付ける

- プラチナエアフィルターを溝に挿込み、取っ手をツメに引っ掛けてください。
- プラチナエアフィルターが溝と室内機側のツメに引っ掛かっていることを確認してください。吸込みグリルが閉まらないことがあります。



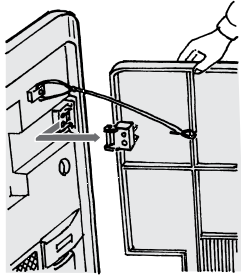
吸込グリルのお手入れ・取外しかた・取付けかた

吸込グリルの取外しかた

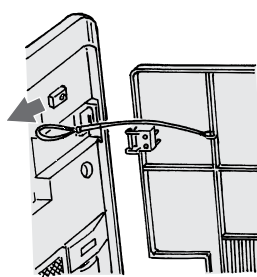
1 吸込グリルを開ける

22ページ

2 吸込グリルの取付部を手前に強く引く



3 吸込グリルの落下防止用ヒモを取外す



取外して吸込グリルを水洗いする

- やわらかい布で軽く拭くように洗ってください。水洗いのあとは、やわらかい布で水分を拭きとって陰干ししてください。
- 汚れが目立つときは、台所用中性洗剤を使用量の目安まで溶かしたぬるま湯で洗い、水でよくすすいで洗剤を落としてください。
- 洗剤を原液のまま使用すると、プラスチックが割れる原因になります。

知 っとく情報

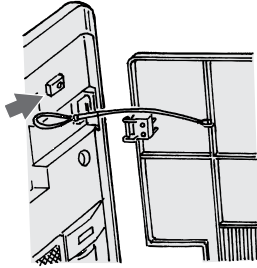
室内機の内부를乾燥させ清潔に保つには3〜4時間ほど暖房運転または送風運転にして、室内機の内부를乾燥させます。

● 送風運転 13ページ

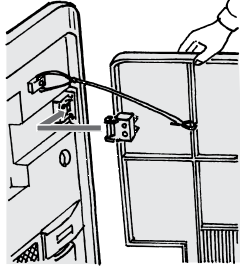
吸込グリルの取付けかた

1 吸込グリルの落下防止用ヒモを取付ける

- 落下によるケガの原因になりますので、必ず取付けてください。



2 吸込グリルの取付部を取付ける



3 吸込グリルを閉める

22ページ

- たわしやスポンジの硬い面などで洗うと傷が付くので使わないでください。
- 長時間(約2時間以上)お湯や水につけておかないでください。

直射日光やストーブなどで乾燥させないでください。変形や変色の原因となります。

故障かな? と思ったら

「マルチエアコンをご利用の場合もあわせて確認してください。10.11ページ」

修理を依頼される前に、次の点を確認してください。

故障かな?	原因の確認	対応および回答
エアコン停止中 運転モニターランプが 点灯して運転する	● 高温かまもりが設定されていますか? 設定されていると、定期的に室内の温度を測定するた めに送風(強制)運転を行います。 また室内が高温になったとき、自動で冷房運転を行う ことがあります。	▶ リモコンの「停止」を押すか、「高温か まもり」を押すと停止させることがで きます。 20ページ
再度、運転してもすぐに動かない	● エアコンの保護のため、止まっています。(約3分間)	▶ 故障ではありません。
暖房運転中に約10分ほど 運転が停止する	● 室外機の霜取り運転中ではないですか? 長くて約10分間で終了します。 (外気温が低く、しつどが電気がつきまします)	▶ 故障ではありません。
冷えない 暖まらない	● 換気やガスコンロを使用するお部屋では、空調荷が大きいなり、冷えや暖まりが悪くなる場合があります。 ● お部屋の広さや外気温など条件によっては、設定した温度に到達するまでに時間がかかったり、 到達しないことがあります。 ● ECHONET Lite対応コントローラーから前電設定などして いませんか? 設定されていると室内機の運転モニターランプ の表示が暗くなり、ひかえめな運転になります。	▶ ECHONET Lite対応コントローラー の前電設定などを解除してください。
暖房運転開始時に風が出ない	● 暖かい風を出す準備をしています。(約3分間)	▶ 故障ではありません。
風向が途中で変わる	● 暖房運転で暖かい風を出す準備をしているとき、または霜取り運転中は自動的に風向「下」(1)になります。	
リモコンで 風向が変わらない	● 暖房運転開始時に暖かい風を出す準備をしているとき、または霜取り運転中で風向「下」(1)になって いるときは、リモコンで風向は変えられません。	
ニオイ	● エアコンが騒がしいやうな人、家具、衣類などにしみ込んだ ニオイを吸い込んで、風を吹き出すためです。 ● 長期間で使用するエアコンは熱交換器やファンが汚れてニ オイを発生する場合があります。また、新築時のお部屋な どでは多少のニオイを発生する場合があります。	▶ エアコンの清掃をおすすめします。 22~24ページ
音	● 温度変化でパネルなどが膨張・収縮によりこすれ、音が出ることがあります。 ● 除湿運転・冷房運転では室内機内部にたまった除湿水 を室外へ排水するためのモーター音、排水音がします。 ● エアコン内部が冷媒が流れているときに出る音や冷媒の 流れが切り替わるときに出る音です。 ● ドレン配管からドレン水が戻るためです。	▶ 故障ではありません。 ▶ 故障ではありません。 ▶ 故障ではありません。 ▶ 故障ではありません。
変色	● 熱交換器製造時点で変色したものです。(溶接の熱でアル ミフィン表面の樹脂コーティングが変色します) エアコンの 運転によるものはありません。 また、熱交換器の性能にも影響はありません。 ● 日光の反射等による紫外線や高温などの要因によって変 色することがあります。	▶ 製品の使用には問題ありません。 ▶ 製品の使用には問題ありません。
汚れ	● お部屋の環境により、空気中のちりやほこりが、エアコン による空気循環や静電気で天井や壁などに付着するため です。	▶ エアコン周辺もこまめにお掃除すること をおすすめします。また、上下方向の設 定を調節し、天井にあたる風を弱めるこ とで防げる場合があります。
その他	● 冷房運転時に、冷えた配管(接続部)や室外機下面に水滴 が付き、滴下するためです。 ● 暖房運転時に、室外機に付いた霜を溶かすときに、水や 湯気が出るためです。 ● 湯気が白い煙に見えることがあります。 ● 暖房運転時に、熱交換器に付いた水が滴下するためです。 ● 室外機の温度・しつどによって、水の量は異なります。 ● 冷房運転時にお部屋の空気に含まれる水分が、エアコン から吹き出す冷たい面により急速に冷やされ、霧状に なることがあります。	▶ 故障ではありません。 ▶ 故障ではありません。 ▶ 故障ではありません。 ▶ 故障ではありません。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ずエアコン専用プラーカーを「切」にしてから、「お買上げの販売店」か「お客様ご相談窓口」にご連絡ください。30ページ

運転について

- 右表の外気温度以外で運転すると、保護装置が働き、運転ができない場合があります。
- しつが80℃以上の室内で長時間冷房・除湿運転すると、室内機の吹出口などに露が付き、滴下する場合があります。
- 冷房・除湿運転時、右表より低い外気温度で運転すると室内機が凍結するおそれがあります。
- 停電でエアコンが停止すると、停電が復旧してもエアコンは停止したままです。リモコンの「冷房」、「暖房」、「除湿」のいずれかを押して、再度運転してください。

運転	外気温度
冷房運転	約 21~46℃
除湿運転	約 21~46℃
暖房運転 ⁽¹⁾	約-15~24℃

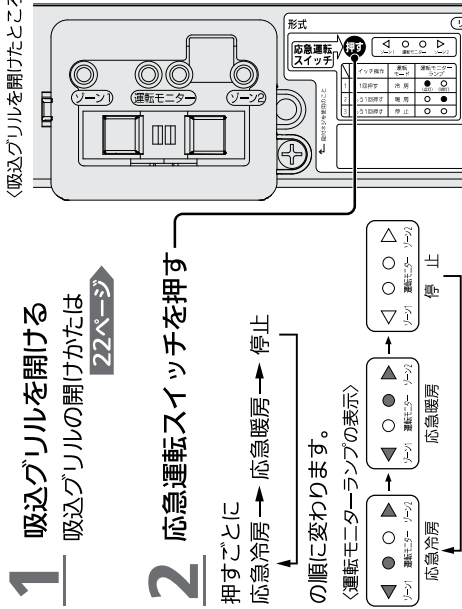
※1~15℃まで暖房運転できますが、外気温度の低下に伴い、徐々に暖房能力が下がっていきます。

リモコンが使えないとき（応急運転）

リモコンの乾電池が切れたり、リモコンが故障したときには、室内機の応急運転スイッチを使って応急運転ができます。

- 1 吸込グリルを開ける
吸込グリルの開けかたは [22ページ](#)

〈吸込グリルを開けたところ〉



- 2 応急運転スイッチを押す

押すごとに
応急冷房 → 応急暖房 → 停止

の順に変わります。

〈運転モニターランプの表示〉



●、◀点灯 ○、▶消灯

同じお部屋にエアコンを2台以上設置する場合

- 室内機とリモコンの設定を変更する必要があります。
- 設定するときは販売店にご相談ください。
- ご購入時は1号機にしてあります。
- (最大4号機まで設定できます)

操作音（室内機の受信音）について

室内機から出るリモコン信号の受信音を「音階あり」と「音階なし」に切り替えることができます。

- 1 運転中にリモコンを室内機に向けて **確定** を5秒以上押す
約5秒後に変更されたリモコン信号が送信されます。
室内機の受信音を確認してください。

おしらせ

- ご購入時は「音階あり」に設定されています。
- 停止中、入/切タイマー中は、リモコン信号の受信音は変更できません。

長期間ご使用にならないとき

● 長期間使用しないとき

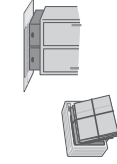
- 1 3~4時間、暖房運転または送風運転してエアコン内部を乾燥させる
● 送風運転 [13ページ](#)

- 1 プラチナエアフィルターを取り出し、お手入れする
(お手入れ方法は [23ページ](#) を参照)

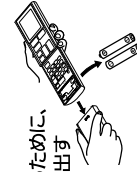
- 2 エアコン専用回路のブレーカーを「切」にする



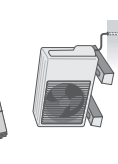
- 2 室内機・室外機の吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する



- 3 液漏れによる故障を避けるために、リモコンから乾電池を取り出す



- 3 アース線が外れていないことを確認する
室内機側に取付けてある場合もあります。



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

【製造年】本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります。
【製造年】本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります。



【設計上の標準使用期間】10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

※【設計上の標準使用期間】とは

- 運転時間や温度など、以下の標準的な使用条件に基づき経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができると見込まれる期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■ 標準使用条件 JIS C 9921-3による

標準条件	電源電圧・周波数	製品の定格電圧による・50Hz・60Hz共通
室内温度	冷房 27℃ (乾球温度)	暖房 20℃ (乾球温度)
室外温度	冷房 47% (湿球温度19℃)	暖房 59% (湿球温度15℃)
室内湿度	冷房 35℃ (乾球温度)	暖房 7℃ (乾球温度)
室外湿度	冷房 40% (湿球温度24℃)	暖房 87% (湿球温度6℃)
設置条件	製品の添付説明書による標準設置	
住宅	木造平屋、南向き和室・間間	
部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋 (畳数)	
1年間の使用日数	東京モデル	暖房 10月28日から4月14日までの169日間
1日の使用時間	冷房 6時間/日	暖房 7時間/日
1年間の使用時間	冷房 1,008時間/年	暖房 1,183時間/年

● 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

フロンの「見える化」表示について

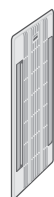


家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が2090のフロン類(R410A)が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取外し時はフロン類の回収が必要です。

「マルチエアコンをご利用の場合」もあわせて確認してください。10、11ページ

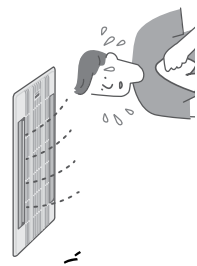
こんなときは



動かない。

お確かめください。

- エアコン専用回路のブレーカーが「切」になっていませんか。19ページ
- 入タイマーの設定になっていませんか。19ページ
- エアコンを複数設置している場合、リモコンと室内機の号機設定はそれぞれ正しく設定されていますか。26ページ



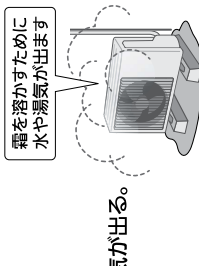
よく冷えない、
暖まらない。

- 温度の調節が適切になっていませんか。12、13ページ
- マルチエアコンをご利用の場合、室外機の能力以上で複数の室内機を運転していませんか。10ページ
- ブラチニアフィルターが汚れていませんか。23ページ
- エアコン内部のファンや熱交換器が汚れていませんか。汚れている場合には「お買上げの販売店」にご相談ください。
- 室内機・室外機の吹出口・吸込口をふさいでいませんか。

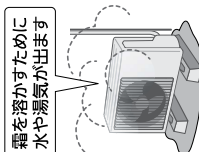


リモコンの表示が出ない、
表示がうすい。
リモコン信号を受信しない。

- 乾電池が消耗していませんか。9ページ
- 乾電池の取付けが(+) (－) 逆になっていませんか。8ページ
- エアコン以外のリモコンのボタンが押されたままになっていませんか。
市販のリモコン収納ボックスにテレビやビデオのリモコンを重ねて収納するとボタンが押されたままになり、エアコンのリモコン信号を受信しないことがあります。
ボタンが押されたままにならないように収納してください。



室外機から
水または湯気が出る。



霜を溶かすために
水や湯気が出ます

- 室外機についた霜を溶かすときに、吹出口や熱交換器周辺より、水や湯気が出ることがあります。25ページ

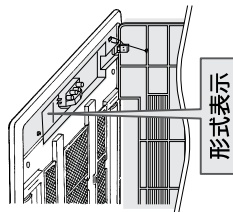
以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときはすみやかにエアコン専用回路のブレーカーを「切」にし、「お買上げの販売店」か「お客様相談窓口」に修理を依頼してください。30ページ

こんなときは修理を依頼する

- 室内機から水が漏れるとき。
- リモコンで操作できない。
(インバーター蛍光灯を点灯したとき
液晶、プラズマテレビの電源を入れたとき)
- テレビやラジオにノイズが出る。
(電波の弱い地域では増幅器の取付けをおすすめします)
- ブレーカーがたびたび落ちる。

修理を依頼するときは必ずおしらせください

1. 品名: 三菱重工エビーバーエアコン
2. 形式: 右側イラストをもとに室内機をご確認ください。
3. お買上げ日 年 月 日
4. 故障内容(できるだけ具体的に)
5. ご住所(付近の目印なども)
6. お名前
7. 電話番号
8. 訪問希望日



- ご不明な点や修理については、
お買上げの販売店にご相談ください。
- 転居などで、お買上げの販売店に依頼できないとき

30ページ

サービスをお申し出になるとき

10～11、25、28～29ページに従って調べていただきお買取りのとき、および28～29ページのようなときにはお買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたいこと
●製品形式、お買い上げ年・月
●異常の内容
●ご住所・ご氏名・電話番号
●訪問ご希望日時

保証書について

保証書は所定項目への記入と販売店印が押してあることをご確認のうえお買い上げの販売店よりお受け取りいただき大切に保管しておいてください。

保証期間などについて

保証期間はお買い上げの日から1年間です。
ただし冷暖回路部品は5年間です。保証期間内に万一故障した場合は保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。

保証期間経過後の修理について

修理によってエアコンの機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料（技術料+部品代+出張料など）で構成されています。高、機密の異常がなかった場合、修理をしない場合も技術料、出張料が必要となります。

ご不明な点は

お買い上げの販売店または「修理受付窓口」にお問い合わせください。

お客様ご相談窓口のご案内

◇フィルターやリモコンなどのご注文、修理のご依頼、お取り扱い・お手入れなどのご相談はまずお買い上げの販売店までお問い合わせください。
◇転居やその他の理由でお買い上げの販売店にご相談できない場合、修理のご依頼は「修理受付窓口」へどうぞ。

サービスフロントセンター フリーコール キュウナゴヨモ 365ニチャイオウ
修理受付窓口 全国共通 **0120-975-365**

携帯電話・PHSからご利用できます。

受付 平日(月～金) 9:00～18:00
時間 土日・祝日 9:00～17:00

24時間web受付 https://ssl.mhi-air.co.jp/app/contact/?form_number=3 へどうぞ。



◇ご購入についてのご相談、お取り扱い方法・お手入れ方法についてのお問い合わせは「お客様相談室」へどうぞ。

ビーバーエアコンお客様相談室 フリーコール ハイ ジュウコウサンキュー
0120-81-1539 携帯電話・PHSからご利用できます。
受付時間 平日(月曜日～金曜日) 9:00～12:00
13:00～17:00

◇ホームページ <https://www.mhi-mth.co.jp/>



または **ビーバーエアコン 検索**

冷房・暖房兼用二方向天井カセット形(インバーター)

仕様	形式	SRTW4023H2	SRTW5023H2	SRTW5623H2
電源	源	単相200V	単相200V	単相200V
定格周波数<Hz>		50/60	50/60	50/60
能力クラス<kW>		4.0	5.0	5.6
運転音<dB音圧(ワレベ)>	冷房※2	54	55	57
	暖房※2	55	58	58
質量			19	
室内機外形寸法<mm>		高さ194×幅973×奥行480		

- ・この仕様値は、JIS規格(JIS C 9612:2013)に基づいた数値です。
- ※1 冷房 室内27℃、室外35℃の温度環境で最大風量(上下風向:4番、左右風向:正面)における仕様値。
- ※2 暖房 室内20℃、室外7℃(標準)の温度環境で最大風量(上下風向:4番、左右風向:正面)における仕様値。
- ・リモコンで停止したときの室内機のみ消費電力は3.0Wです。
- ・運転音(最大風量)は反響の少ない無響室で測定した数値です。
- ・マルチエアコン室外機と接続したときの冷暖房能力についてはマルチエアコン室外機に添付している仕様表を、シングルエアコン室外機と接続したときの冷暖房能力についてはシングルエアコン室外機に添付している仕様表をそれぞれ参照してください。

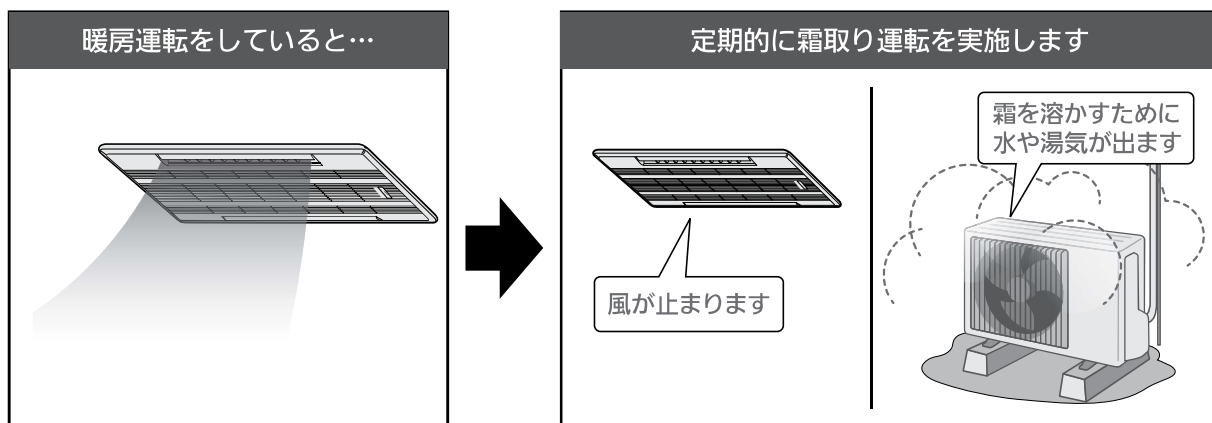


特定の化学物質の含有率が基準以下であり、環境に配慮した設計をしています。

暖房運転時に知っておいて いただきたいこと(霜取り運転)

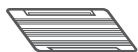
霜取り運転とは？

屋外温度が低く、しつどが高いときに暖房運転すると、室外機に霜が付き暖房能力が低下します。
このようなときに暖房運転を停止し、霜取り運転(約3～10分間)を自動的に行います。
(約30～150分間に1回動作することがあります)



霜取り運転中の動作

室内機



- 霜取り運転中は、冷たい風が出るのを防ぐため上下風向フラップが自動的に水平になり、風が止まります。
- 室内温度の低下を抑えるため、霜取り運転を行う直前に強めの暖房で、お部屋の温度を上げることがあります。
- 内部を冷媒が流れるため、水が流れるような音がすることがあります。

室外機



- 室外機についた霜を溶かすときに、吹出口や熱交換器周辺より、水や湯気が出る場合があります。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるときお役にたちます。

購入店名 _____ 担当者 _____
電 話 _____ 購入日 _____

愛情点検



長年ご使用のエアコンの点検をぜひ！

このような
ことはありませんか。

- 焦げくさい臭いがする。電源コードが異常に熱い。
- ブレーカーが頻繁に落ちる。
- 架台や吊り下げ等の取付部品が腐食していたり、取り付けがゆるんでいる。
- 室内ユニットから水漏れがする。

運転スイッチを停止にし、電源ブレーカーを「切」にして、故障や事故防止のため、必ず販売店に点検・修理(有料)をご相談ください。